

身延町合併 15 周年記念



# 身延町 15年のあゆみ

15th ANNIVERSARY MEMORIAL BOOK MINOBU 2004-2019





平成16年9月13日に下部町、中富町、身延町が合併し、新「身延町」が誕生してから早や15年が経過いたしました。3町の合併が実現し、こうして町制15周年を迎えられましたことは、

ひとえに町民の皆さまのご理解、ご協力の賜物であると深く感謝しております。

この間「身延町民であることに誇りと自覚をもち、力を合わせて安らぎと活力にあふれた、ひらかれた町づくりを進める」ことを基本理念として、町民の皆さまとともに、知恵を出し合い、力を合わせて、様々な施策による町づくりに邁進してまいりました。

しかしながら、少子高齢化による人口減少は著しく、本町を取り巻く環境は年々厳しさを増しております。

そうしたなか「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」により「日本一のしだれ桜の里づくり事業」「あけぼの大豆6次産業化事業」「みのぶ自然の里オープン」「丸滝・常葉宅地分譲」など人口減少抑止に向けた施策を展開し、0歳から18歳までの医療費無料化、保育所等入園支度金、小・中学校入学支度金の支給や補助教材費・校外活動費への公費負担、給食費の公費全額補助による完全無料化、さらに本年度から修学旅行経費の全額補助、0歳から18歳までの入院時の食事療養費助成、実用英語技能検定（英検）の検定料助



新「身延町」として新たな歴史を刻み始め15年を迎えました。近年を振り返りますと、本町発展のため、身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業を中心とした、日本一のしだれ桜の

里づくり事業、あけぼの大豆の6次産業化事業、みのぶ自然の里のオープン、丸滝・常葉宅地分譲などをはじめ、医療費窓口無料化を18歳まで拡大、入園入学支度金支給、学校給食費・修学旅行費全額補助など全国トップレベルの子育て支援施策にも積極的に取り組み、また近年被害が甚大になりつつある自然災害等に対応するため、交通防災課の新設など各種事業を展開し、町内に数多くの施策の種を播き、住民福祉の向上を目指してきました。

このように計画的かつ効率的な行財政運営を進めてきましたことは、町民の皆さまの町政に対するご理解、ご協力と町当局のご努力の賜物と心から敬意を表す次第でございます。

## 身延町長 望月 幹也

成など、全国トップレベルの子育て・教育支援施策を推進してまいりました。

また、現行総合戦略も最終年度を迎え、5年間の成果を検証・分析し「第2期 身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する準備を進めており、人口減少に歯止めをかけるべくスピード感をもって対応しているところであります。

中部横断自動車道（双葉JCT～新清水JCT間）の全線開通も目前となり、国道300号の整備やアニメ「ゆるキャン△」のブームなど本町への追い風も吹きつつあるなか、新時代「令和」と町制15周年を同時に迎えられたことに喜びを感じるとともに、これをチャンスにとらえ、町に元気と希望を与える記念すべき年として「身延町合併15周年記念事業」も展開しています。本誌「身延町15年のあゆみ」は、その一環として本町が歩んできた15年間を振り返り編纂しました。過去と未来をつなぐ記憶として皆さまのお手元に残していただければ幸いです。

本町は今後も「安らぎと活力あるひらかれた町～生まれてよかった 育ってよかった 住んでよかった身延町～」を目指すところとして掲げ、20年、30年後の町の繁栄・発展につながるよう、そして、町民の皆さま誰もが、夢や希望を持ち、ひいては幸せを実感できる町づくりに邁進してまいります。

これからも、町民の皆さまのお力添え、町政への積極的なご参加、ご協力をお願い申し上げます。

## 身延町議会 議長 柿島 良行

議会としましても、町と議会がともに地方自治を担う車の両輪として役割を果たすよう「町民の意思を反映した、町民に解りやすい議会」を目指し、常に町民の皆様の声に耳を傾け、共に歩む議会づくりや議会改革を進めながら、議員一人ひとりの資質を高め、町民の皆さまの負託に応えるべく努力をしてまいりました。

しかし合併当時17,340人であった人口も、少子高齢化が著しく進み、令和元年8月現在の人口は11,595人、高齢化率は45パーセントを超える状況となっております。

そのような中ではありますが、今後、中部横断自動車道（双葉JCT～新清水JCT間）の全線開通、また、国道300号の改修など主要道路網の整備が推進されるとともに、限りない発展と希望がもてるところでもあります。

今後も、私たち議会は一丸となって町民と行政のパイプ役としての役割を担うとともに、町内に播かれた施策の種を大切に育てながら、夢と希望が持てる、元気ある身延町にいたす所存でございますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

四季を織りなす雄大な山々、空を映し出す清らかな水辺、透き通った風。  
古くから河内路の要衝として栄えた文化。  
身延には悠久の時を超えて生まれ継承されてきた豊かな自然と歴史があります。  
時とともに移り変わるもの。変わらないもの。忘れてしまったあの頃に戻してくれる。  
ここが、私たちのこころのふるさとです。



# 道 ち のり 程

平成16年9月に下部町・中富町・身延町が合併し、新身延町が誕生して15周年の節目を迎えました。

ここでは、この15年の歴史を写真とともに振り返ります。

※人口、世帯数は毎年1月1日現在。ただし、2004（平成16年）は9月13日現在。

**2004**  
(平成16年)

17,340人 (男 8,267人 女 9,073人)  
6,524世帯

- 9月 身延町 誕生  
土橋金六氏が町長職務執行者に就任
- 10月 広報みのぶ創刊号発刊  
台風22号直撃による災害が発生  
依田光弥氏が町長に就任
- 11月 「逆さ富士と桜」が千円札紙幣裏面に採用  
(本栖湖畔から望む)  
開町記念植樹会 (富士川クラフトパーク)  
第1回物産まつり (道の駅しもべ)



開町式



植樹会

**2005**  
(平成17年)

17,290人 (男 8,241人 女 9,049人)  
6,510世帯

- 2月 身延町開町記念式典 (中富総合会館)
- 3月 みのぶ芸術祭 (なかとみ現代工芸美術館)
- 4月 身延町商工会が誕生 (下部町・中富町・身延町商工会が合併)  
特産品振興施設「大島農林産物直売所」オープン  
身延町体育協会設立
- 6月 青少年育成身延町民会議設立  
身延町老人クラブ連合会設立
- 11月 身延町議会議員20人が就任 (旧町選挙区一般選挙執行)  
道の駅富士川ふるさと工芸館オープン
- 12月 町章、町民憲章を告示



開町記念式典



町章、町民憲章発表

**2006**  
(平成18年)

16,929人 (男 8,075人 女 8,854人)  
6,447世帯

- 2月 青色防犯パトロールカー運行開始  
第1回身延町社会福祉・ボランティア推進大会  
(総合文化会館)

- 平成・南部藩設立 (南部町〔山梨〕、身延町、南部町〔青森〕、八戸町、七戸町、三戸町、二戸町、盛岡市、遠野市)
- 3月 下部温泉郷新源泉湧出 (しもべ奥の湯高温源泉)
- 7月 中部横断自動車道 (富沢～増穂間) 中心杭打ち式 (一色地内)
- 11月 第1回みのぶ健康福祉まつり (中富総合会館)



中部横断自動車道杭打ち式



みのぶ健康福祉まつり

**2007**  
(平成19年)

16,506人 (男 7,855人 女 8,651人)  
6,391世帯

- 1月 身延北小学校竣工 (現・下山小学校)
- 2月 しもべ奥の湯高温源泉給湯開始
- 3月 第一次身延町総合計画策定  
身延町ハザードマップ作成
- 4月 身延町投票区の再編 (45投票区から21投票区へ)  
身延町文化協会発足 (下部・中富・身延支部を置く)  
身延地区の4小学校の名称を変更 (下山小学校、身延小学校、大河内小学校、豊岡小学校)
- 9月 第1回生涯学習フェスティバル (総合文化会館)
- 11月 地方自治法施行60周年記念総務大臣表彰受賞



身延北小学校竣工式



生涯学習フェスティバル

**2008**  
(平成20年)

16,171人 (男 7,706人 女 8,465人)  
6,353世帯

- 2月 NHKテレビ「俳句王国がゆく」公開収録 (総合文化会館)  
千葉県鴨川市と姉妹都市協定締結
- 3月 身延福祉センター竣工
- 4月 身延児童館オープン
- 7月 県道古閑割子線照坂トンネル開通
- 9月 町営住宅柿島団地竣工 (30戸)
- 10月 みのぶ乗合タクシー試験運転開始 (大河内地区・豊岡地区・身延地区の一部を対象)  
第1回静岡市・身延町交流イベント開催「平成戦国絵巻～梅ヶ島・湯之奥金山争奪戦～」  
望月仁司氏が町長に就任

- 11月 身延山久遠寺五重塔竣工  
波高島バイパス道路供用開始  
テレビ東京「出張！なんでも鑑定団 in 身延町」公  
開収録（総合文化会館）



鴨川市・身延町姉妹都市協定締結式



出張！なんでも鑑定団 in 身延町

## 2009 (平成21年)

15,885人(男 7,568人 女 8,317人)  
6,343世帯

- 2月 リニア中央新幹線建設・新山梨駅誘致促進峡南地域協議会設立
- 3月 中部横断自動車道(新直轄区間)起工  
中富地区公民館西嶋分館竣工  
相又雇用促進住宅 町有住宅化
- 6月 大野山本遠寺本堂・鐘楼堂保存修理工事落慶式  
身延浄化センター運転開始
- 10月 みのぶ乗合タクシー下部・中富方面運行開始  
第1回総合文化祭(総合文化会館・なかとみ現代工芸美術館)  
若田光一宇宙飛行士来町(西嶋手漉き和紙の「宇宙での書 夢・探求心・思いやり」を受贈)
- 11月 身延町議会議員定数を20人から16人に改正(全町一区)



第1回総合文化祭



若田宇宙飛行士「宇宙での書」引渡式・体験報告会

## 2010 (平成22年)

15,554人(男 7,437人 女 8,117人)  
6,260世帯

- 1月 第1回みのぶボランティアガイド養成講座開催
- 2月 第1回みのぶボランティアの集い開催(中富総合会館)
- 3月 豊岡小学校閉校、身延小学校閉校  
富士川・切り絵の森美術館オープン
- 4月 身延小学校開校
- 6月 富士川ラフティングツアー開始(富士川倶楽部)
- 10月 下部浄化センター運転開始  
地域情報通信施設整備運営事業開始
- 11月 オフィシャル年賀状販売事業開始



下部浄化センター通水式



富士川・切り絵の森美術館竣工開館記念式典

## 2011 (平成23年)

15,160人(男 7,241人 女 7,919人)  
6,199世帯

- 1月 第1回身延町高等学校3校合同文化発表会開催
- 2月 しもべ黄金の足湯供用開始
- 3月 東日本大震災発生に伴う計画停電実施(身延町震度4)  
下山中学校閉校、身延中学校閉校
- 4月 身延中学校開校  
景観行政団体指定  
全国瞬時警報システム(Jアラート)運用開始  
地域密着型の認知症対応型共同生活介護事業所「グループホームのぞみ」開所(飯富地内)
- 6月 身延どんぶり街道・おらが丼キャンペーン実施(商工会)
- 7月 地上デジタル放送開始
- 8月 第1回西嶋和紙まつり
- 9月 台風15号直撃による災害が発生  
本栖湖が国の名勝に指定



しもべ黄金の足湯



第1回西嶋和紙まつり

## 2012 (平成24年)

14,777人(男 7,039人 女 7,738人)  
6,097世帯

- 3月 第一次身延町総合計画後期計画策定  
静川小学校、西嶋小学校閉校
- 4月 西島小学校開校  
中部横断自動車道(仮称)身延山ICが認可  
NHKラジオ「ラジオ深夜便のつどい」公開収録(身延町総合文化会館)
- 5月 富士川舟下りスタート(富士川舟運株式会社)
- 7月 下部地区公民館竣工  
定住対策婚活事業第1弾「トレッキング in Minobu」開催
- 10月 望月仁司氏が町長に就任(2期目)
- 11月 第1回みのぶまつり(商工まつり、健康福祉まつり、物産まつりを統合)
- 12月 フッ化物洗口を町内全ての保育所(園)で開始



下部地区公民館竣工式



第1回みのぶまつり

2013  
(平成25年)

14,449人(男 6,894人 女7,555人)  
6,028世帯

- 1月 広報みのぶ100号発刊
- 4月 町税等のコンビニ収納取扱い開始
- 6月 第1回中部支会陸上記録会(小学校)  
中部横断自動車道(仮称)中富ICが認可  
富士山世界文化遺産登録(本栖湖)
- 9月 第28回国民文化祭「国際切り絵コンクール・イン  
身延ジャパン」開催(富士川・切り絵の森美術館)
- 10月 林道三石山線全線開通  
第28回国民文化祭美術展「工芸」開催(なかとみ  
現代工芸美術館)
- 11月 身延町議会議員定数を16人から14人に改正  
身延町子ども・子育て会議設立  
第28回国民文化祭「小倉百人一首かるた競技全国  
大会・イン・みのぶ」開催(身延町民体育館)  
第1回ワールド・富士川
- 12月 第1回身延山・七面山修行走開催



国際切り絵コンクール・イン・身延  
ジャパン オープニングセレモニー



身延山・七面山修行走

2014  
(平成26年)

13,992人(男 6,697人 女7,295人)  
5,931世帯

- 2月 記録的大雪停電・孤立集落の発生など被害発生  
「第14回地域伝統芸能まつり」に西嶋神楽団出演
- 4月 身延町文化協会組織改編(3支部を一本化)  
身延地区公民館下山分館竣工  
みのぶ観光案内所(本栖湖)オープン  
ウルトラトレイル・マウントフジ2014開催  
(本栖湖いこいの森キャンプ場エイドステーション  
開設)
- 6月 丸滝宮の前団地分譲開始
- 9月 小水力発電所「大城川発電所」起動  
合併10周年記念誌「身延町10年の歩み」発刊
- 10月 町のシンボル制定(町の木:シダレザクラ、町の花:  
ヤマユリ、町の鳥:ブッポウソウ、町の昆虫:  
ホタル)  
病児・病後児保育室開設(飯富病院)  
公立保育所の土曜日1日保育開始



ウルトラトレイル・マウントフジ



合併10周年記念誌表紙

2015  
(平成27年)

13,588人(男 6,522人 女7,066人)  
5,876世帯

- 1月 一般県道粟倉飯富線早川橋供用開始
- 3月 西嶋保育所閉所(静川保育所に統合)  
子ども・子育て支援事業計画策定  
防災行政無線デジタル化更新事業完成、運用開始
- 4月 NHKテレビ「俳句王国がゆく」公開収録(総合文  
化会館)
- 5月 地域密着型介護老人福祉施設「みのりの里いと  
み」開所(飯富地内)
- 8月 ブッポウソウの繁殖を20年ぶりに確認(身延山)
- 9月 山梨県から「地域づくりによる介護予防推進支援事  
業」のモデル町の指定を受け「いきいき百歳体操」  
の普及活動を開始
- 10月 子育て支援医療費助成対象者年齢拡大(15歳から  
18歳へ)
- 11月 西嶋学童保育室移転(西嶋和紙会館2階から旧西嶋  
保育所へ)
- 12月 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン策定  
まち・ひと・しごと創生総合戦略策定  
大河内学童保育室開設



俳句王国がゆく



いきいき百歳体操講演会

2016  
(平成28年)

13,153人(男 6,323人 女6,830人)  
5,819世帯

- 2月 中部横断自動車道の町内3箇所のIC名称決定  
(身延山IC・下部温泉早川IC・中富IC)
- 3月 波高島駅前公衆便所竣工  
身延町あけぼの大豆振興協議会設立  
久那土中学校、下部中学校、中富中学校、身延  
中学校開校
- 4月 身延中学校開校  
保育所等入所支援金事業実施  
第2子以降保育料無料化事業(保育所利用者負  
担額表の第7階層以下)開始  
地域密着型介護老人福祉施設「みのりの里まる  
たき」開所(丸滝地内)
- 5月 第67回山梨県市町村対抗軟式野球大会初優勝  
日本一のしだれ桜の里づくり事業の取り組み開始
- 10月 望月幹也氏が町長に就任  
総合文化会館開館20周年記念公演開催
- 11月 町立図書館開館20周年  
第1回みのぶスポーツフェスタ開催



身延中開校式



しだれ桜の里づくり事業

2017  
(平成29年)

12,736人 (男 6,140人 女 6,596人)  
5,719世帯

- 2月 NHKラジオ「ふるさと自慢うた自慢」公開収録 (総合文化会館)
- 3月 第二次身延町総合計画策定 (前期基本計画策定)  
中部横断自動車道 六郷IC～増穂IC間供用開始  
一般県道光子沢大野線大野バイパス供用開始  
久那土小学校、下部小学校、西島小学校、原小学校、下山小学校開校
- 4月 身延清稜小学校、下山小学校開校  
原学童保育室を身延地区公民館下山分館に移設、  
「下山学童保育室」に改称  
学童保育室土曜日開設 (西嶋、身延の2施設)  
甲斐黄金村・湯之奥金山博物館開館20周年
- 5月 第68回山梨県市町村対抗軟式野球大会連覇
- 9月 あげぼの大豆拠点施設竣工 (旧原小学校)
- 11月 身延町議会議員14人が就任



金山博物館 開館20周年



あげぼの大豆拠点施設竣工式

2018  
(平成30年)

12,328人 (男 5,928人 女 6,400人)  
5,639世帯

- 1月 特別養護老人ホーム「みのぶ荘」開所 (梅平地内)  
テレビアニメ「ゆるキャン△」放送
- 2月 みのぶ自然の里オープン
- 3月 JR身延線全線開通90周年  
身延小学校、大河内小学校開校
- 4月 身延小学校開校  
子育て世代包括支援センター開設  
史跡中山金山遺跡総合学術調査30周年  
なかとみ現代工芸美術館開館20周年
- 5月 身延町立学校施設整備計画策定
- 6月 SUPジュニアユースチャンピオンシップ大会 (本栖湖)
- 7月 生誕300年木喰展 (なかとみ現代工芸美術館)  
NHKラジオ「旅ラジ!」公開収録 (旧下部中学校体育館)
- 9月 常葉日向宅地分譲開始
- 10月 訪れてみたい日本のアニメ聖地88に選定 (2019年版)
- 11月 ゆるキャン△第1回本栖高校学園祭 秘密結社プランケット音楽祭 (下部グラウンド)  
甲南テニスコートリニューアルオープン (人工芝)
- 12月 下部奥の湯温泉事業経営戦略策定



みのぶ自然の里竣工式



ゆるキャン△  
本栖高校学園祭

2019  
(平成31年  
令和元年)

11,892人 (男 5,749人 女 6,143人)  
5,505世帯

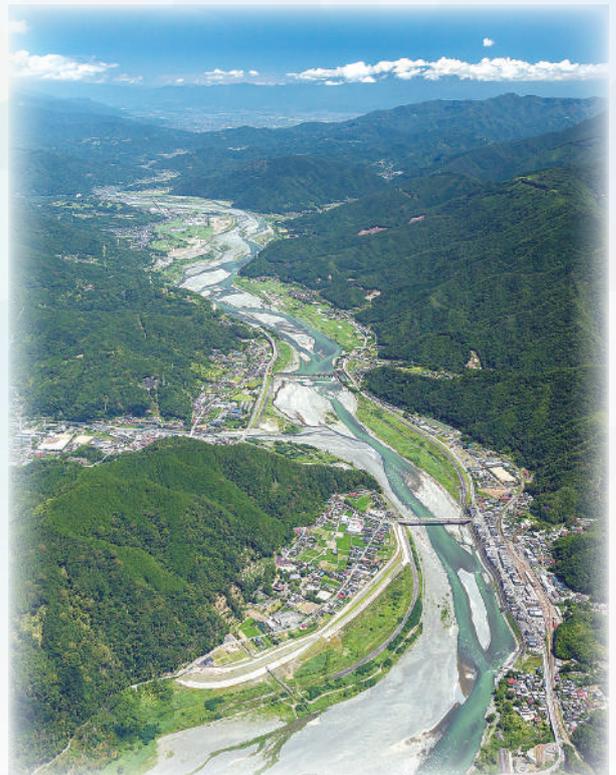
- 1月 身延町民テニスコートリニューアルオープン (人工芝)
- 3月 中部横断自動車道 下部温泉早川IC～六郷IC間 開通記念ウォーキングイベント開催  
中部横断自動車道 下部温泉早川IC～六郷IC間供用開始
- 4月 連携型中高一貫教育導入 (身延高校・身延中・南部中)
- 5月 第70回山梨県市町村対抗軟式野球大会 令和最初の優勝
- 9月 ～合併15周年記念事業～  
合併15周年記念式典  
町の歌「おかえりなさい少年たちよ」制定・発表  
絵画・作文コンクール  
テレビ東京「出張!なんでも鑑定団 in 身延」公開収録
- 10月 ～合併15周年記念事業～  
スポーツ講演会  
町の歌「おかえりなさい少年たちよ」披露記念コンサート  
みのぶ自然の里トレイルラン&ウォーク2019  
チキチキ身延猛レース in みのぶ自然の里  
修行走・菩提梯 Climb Run



中部横断自動車道  
(下部温泉早川IC～六郷IC) 開通記念  
ウォーキングイベント



中部横断自動車道  
(下部温泉早川IC～六郷IC) 開通式典



## 町の歌「おかえりなさい 少年たちよ」

おかえりなさい 少年たちよ  
こころが生まれた まぶしい朝に  
おかえりなさい 少女たちよ  
くもらぬ瞳を 育てた場所へ

大きな川 清らかな風  
光ひらく蕾と ほほ笑む人

あなたがあなたを見つけるとき  
この青い青空が そっと抱きしめる

おかえりなさい 少年たちよ  
こころが知っている はらかな未来へ  
おかえりなさい 少女たちよ  
夢の封印<sup>むすびめ</sup>が ほどかれる場所へ

温もる水 しずまる森  
小さな花の葉書 包む両手

あなたがあなたでいられるとき  
さざめく星の空が そっと守るでしょう

平成29年8月21日、町長と小中学生の集い「町長を囲んで語り合おう2017」において「みんなで歌える 町の歌をつくってほしい」との提案がありました。未来を担う子どもたちの希望をかなえたい。それが、町の歌制作事業の始まりでした。

その後、町は制作目的を「町の歌を作ってほしい」という子どもたちの希望をかなえること、「皆に愛され、長く歌い継がれ、さらなる町民の一体感の醸成を図ること」「町内外のイベントで広く聞いていただき町のPR効果を高めること」に定め、「フレーズ」「イメージ」の町民アンケート、

あなたがあなたを見つけるとき  
この青い青空が そっと抱きしめる

あなたがあなたを見つけるとき  
さざめく星の空が そっと守るでしょう

おかえりなさい  
幼な子たちよ

町の歌制定委員会での意見交換などを経て、平成31年3月に町の歌「おかえりなさい 少年たちよ」が完成しました。

町の歌は、学校合唱、町民音楽団体、町民合唱団体、町内放送、県内外PRイベントなど様々な場面で活用していきます。また町民をはじめ、より多くの方に聞いていただけるようにCDを制作しました。

この歌が、皆さまに愛され長く歌い継がれることにより、今後の身延町の更なる融和、発展につながる地域資源にしたいと考えています。

# おかえりなさい 少年たちよ

詞 覚 和歌子  
曲 丸尾めぐみ



おかえり なさい しょうねん たちよ こころが うまれたま ぶしいあ  
こころが しているは るかなみ



さに おかえり なさい しょうじょ たちよ くもらぬ ひとみをそ だてたば  
らい ゆめのむ すびめがほ どかれる



しょへ お おきなかわき よらなかせひかりひらくつぼみとほほえむひと  
ばしょへ ぬ くもるみずし ずまるもりちい さなはなのはがきつつむりょうて



— あ なたがあ なたをみ つけると き このあおい あおぞら—  
— あ なたがあ なたでい られると き さ ざめくほ しのそら—



がそっと だきしめ る まもるで しょう あ なたがあ なたをみ  
がそっと



つけると き このあおい あおぞら— がそっと だきしめ る あ



なたがあ なたをみ つけると き さ ざめくほ しのそら— がそっと



まもるで しょう おかえり なさい おさなご たちよ

## 町の歌 「おかえりなさい 少年たちよ」 歌詞解説

歌の主体は身延町の豊かな自然に宿る「地霊」の女神。町と人々に向ける慈しみの歌となりました。

明るい未来をテーマとした町歌を心がけ、「朝」や「未来」といった単語を意識的に多用しています。また、あえて固有名詞を出さないことでイメージの固定化を避け、聴き手それぞれの想像力を豊かに働かせてもらう狙いです。

「おかえりなさい」と迎えられるのは、これからの時代を担う少年少女、そして年齢という年輪の奥に少年少女の心をひそめているすべての大人たち。日本がはしゃいだ時代はとっくに終わり、生まれ故郷に帰って来た「あなた」の目の前に、女神は大きな両手を存分に広げます。

同時に、都会で暮らす（身延町出身以外のすべてを含む）人々にも向けて、あなたの魂こころが生まれた自然というエネルギーの中へ、「くもらぬ瞳を…」無垢なまなざしで暮らしていた子どもの頃へ、さあ帰っていらっしゃいと呼びかけています。それらは全て、ここ身延町にあるのだから。

「大きな川」は富士川などの川、「清らかな風」は身延山などの山々から吹き渡る聖なる風、「光ひらく蕾」はしだれ桜、やまゆりなど、それを眺める「ほほ笑む人」は町の人々のこと。

**あなたがあなたを見つけるとき この青い青空がそっと抱きしめる**

「あなた」が身延町を支える目に見えない濃密な“気”の中に身を置いて、本当の自分にようやく出会えたとき、頭上の大きな青空はきっと「あなた」を大らかに包んでいるでしょう。合併された三つの地区が共有する同じひとつの空への思いを込めました。

おかえりなさい 少年たちよ ところが知っている  
はるかな未来へ  
おかえりなさい 少女たちよ 夢の封印むすびめが 解かれる場所へ

女神は言います。この豊かな自然に宿り、生きとし生ける物を生かす「いのち」という力によって、自らの「いのち」も夢も思うさま生き活きとさせなさい、と。

「温もる水」は下部温泉など、「しずまる森」は身延山と町全体をいだけ緑の山、「小さな花の葉書」は西嶋和紙、そして「包む両手」にはその葉書に触れている温かな手のひらをうたっています。

**あなたが あなたでいられるとき さざめく星の空がそっと守るでしょう**

自分を飾らず、「あなたがあなた本来でいられるとき」、魂こころは自由です。その自由を見守り支えてくれるのも、町の頭上に輝きを広げる星空という大宇宙（大自然）であることはいうまでもありません。

**おかえりなさい 幼な子たちよ**

女神から見れば、私たちは暮らしに右往左往し、人生に迷ってばかりの“幼き者たち”に過ぎないのでしょう。呼びかけで終わらせることで、女神から投げかけられる慈愛と、終わらない未来をあらわしました。

東北の骨身にしみるような閉塞的な厳しい寒さや、エネルギーで外向的な南国の植生など、他所の自然と大きく違って、身延町の自然の豊穡はどこまでも静謐で瞑想的です。これこそが身延町を身延町たらしめている魅力の正体であり、同時にそれは精神と芸術の時代と言われる21世紀にひとがひととして生きる上で最も大切な、「自分を見つめ深めることで、まだ見ぬ本当の自分に出会っていくエネルギー」のことだと言えるかもしれません。

覚 和歌子



Photo: FUKAHORI mizuho

## 覚和歌子

詩人・作詞家

山梨生まれ。早大一文卒。

平原綾香、SMAP、新垣勉、夏川りみ、小泉今日子、沢

田研二、クミコ、ムーンライダーズなどの作詞で、多くの作品をCD化。NHK全国学校音楽コンクール課題曲、校歌、社歌、合唱組曲等の作詞なども多く手がける。

1992年より国内外各地で自作詩朗読ライブを展開し『朗読するための物語詩』の独自分野で評価を受ける。

2001年『千と千尋の神隠し』主題歌『いつも何度でも（曲・歌唱/木村弓）』の作詞でレコード大賞金賞。

2008年、企画・補作・監修した「星つむぎの歌」（平原綾香・歌）が土井隆男宇宙飛行士のウ

ェイクアップコールとして大気圏外で使用される。

同年5月公開の写真映画『ヤーチャイカ』では、原作・脚本・監督（共同監督・谷川俊太郎）をつとめる。

2009年舞台『届かなかったラブレター（主演/井上芳雄・クミコ / ルテアトル銀座）』の構成・演出を担当。

2012年より震災ドキュメンタリー映画『きょうを守る（監督・菅野結花）』の米国各地の上映会に主題歌『ほしぞらとてのひらと（曲・丸尾めぐみ）』を届けて現地との交流を図る。

最新詩集に「はじまりはひとつのことば」（港の人）、「2馬力」（ナナロク社/谷川俊太郎と共著）、最新自唱ソロCDに『ベジタル』（14年valb）、『シードル』（16年momolaunch）等、エッセイ、絵本、翻訳、CDなど著作多数。2014年より米国ミドルベリー大学日本語学校で教鞭をとる。詩作を軸足にマルチな活動を展開。



Photo: HIDEO MORI

## 丸尾めぐみ

作・編曲家、鍵盤楽器演奏家、ヴォーカリスト

父は牧師、母は医師という環境下、2才半よりピアノ

ノを始める。

大中寅二氏・岩浅和子氏にリードオルガン、平吉毅洲氏に作曲法、金子晋一氏に和声学を師事。ピアノの他リードオルガン・パイプオルガン・マリンバ・アコーディオンなどマルチに演奏。作・編曲家として宇崎竜童、福山雅治、あがた森魚、林原めぐみ、高倉健、小林明子、加藤登紀子、イ

ルカらへの作品提供ほか、舞台音楽・映画音楽など多数。谷川俊太郎・覚和歌子監督の映画「ヤーチャイカ」の音楽や、俳優・金田賢一とのユニット「朗読三昧」での朗読と音楽による作品を主軸に、多彩なジャンルとの即興を交えたクロスオーバーな表現活動も多岐にわたる。幼少から親しんだ教会音楽とクラシックをベースに独自のリリカルな世界、自由で美しい楽曲を生み出している。

CD作品：「VibraStar～恒星奏震器」、映画ヤーチャイカsoundtrack「ヤーチャイカmusic book」、「DOMOY～帰還」、朗読三昧CD『本当は生で聴いてほしいだけだなぁ』Vol.1～7 他多数。



町の木：シダレザクラ



町の鳥：ブッポウソウ

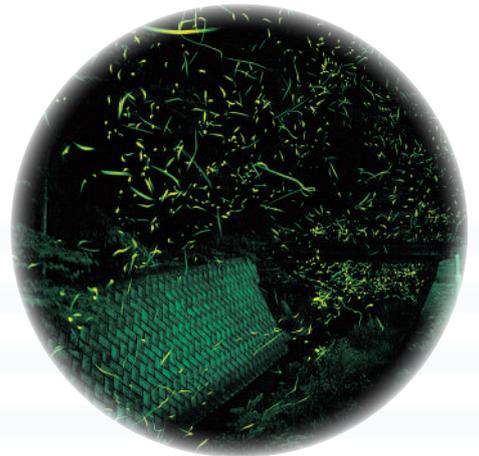
身延町を象徴する動植物、身延町の環境のすばらしさをアピールするもの、さらにその環境を残し、育てていくためのシンボルとしてふさわしいものを選定しました。

平成26年10月1日制定

# 町のシンボル



町の花：ヤマユリ



町の昆虫：ホタル

## 身延町民憲章

私たちの郷土は、雄大な山なみに抱かれ、四季を通して緑と水とが織りなす美しい自然環境に恵まれています。古くから河内路の要衝として栄えた歴史と文化は、幾世代にわたって受け継がれ、今もなお郷土の中に脈々と息づいています。

私たちは、身延町民であることに誇りと自覚をもち、力を合わせて安らぎと活力にあふれた、ひらかれた町づくりを進めていかなければなりません。

このことをふまえて、ここに町民憲章を定めます。

- ふるさとの自然を愛し、安らぎのある町をつくります。
- 心と体をきたえ、明るく健康な町をつくります。
- 仕事に励み、創意と活力あふれる町をつくります。
- 生涯を通して学びあい、香り高い文化の町をつくります。
- 助け合い、心のふれあうひらかれた町をつくります。

平成17年12月1日制定



### 身延町役場

〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石 350

TEL : 0556-42-2111 FAX : 0556-42-2127

<https://www.town.minobu.lg.jp/>